

一般国道 487 号道路災害防除工事（早瀬大橋上部工補修・耐震補強）2 工区 における工事請負契約の変更について

1 要旨・目的

令和7年2月定例会において契約締結、令和8年2月定例会において請負金額及び工期の変更の議決を受けた「一般国道 487 号道路災害防除工事（早瀬大橋上部工補修・耐震補強）2 工区」について、請負金額及び工期の変更を行う。

2 現状・背景

当該工事は、呉市と江田島市を結ぶ唯一の橋梁における工事であり、供用開始から 50 年以上が経過し、老朽化が進行していることから、令和5年度から、上部工の補修及び橋梁耐震補強を実施している。

3 概要

当該工事は、腐食の進行に伴う補修を追加することから、請負金額及び工期の変更を行う。

(1) 対象者（請負者）

ショーボンド・横河・マシノ 一般国道 487 号道路災害防除工事（早瀬大橋上部工補修・耐震補強）2 工区共同企業体

(2) 事業内容（工事概要）

ア 工事名：一般国道 487 号道路災害防除工事（早瀬大橋上部工補修・耐震補強）2 工区

イ 工事場所：呉市音戸町早瀬一丁目～江田島市大柿町大君

ウ 工事内容：工事延長 L=133m 当て板補強工 W=141.46t 座屈拘束ブレース工 N=4 本
 塗替え塗装工 A=8,300m² 支承補修工 N=8 基 床桁取替工 N=1 箇所

エ 請負金額：現 契 約 2,557,585,800 円（税込）

変更契約 2,889,558,100 円（税込）（増額 331,972,300 円）

【主な増額内訳と理由】

- ① 腐食の進行に伴う斜材^{しゃざい}の当て板補修等の追加による増
 当初は斜材の塗替え塗装工のみを予定していたが、足場設置後に詳細調査を行った結果、雨水の滞水により著しい腐食の進行が確認されたため、当該斜材の当て板補修等の追加施工が必要となったことによる増
 （増額 約 101 百万円）
- ② ①に伴う工期の延長による仮設費等の増
 足場の損料や交通誘導警備員などの仮設費等について、補修の追加に伴う工期の延長による増
 （増額 約 231 百万円）

オ 工 期：現 契 約 令和7年3月18日～令和9年10月29日

変更契約 令和7年3月18日～令和10年1月31日（+約3か月）

(3) スケジュール

令和8年9月定例会で請負契約の変更議案を提案するため、令和8年8月3日に仮契約を行っており、議会承認後に本契約を行う。

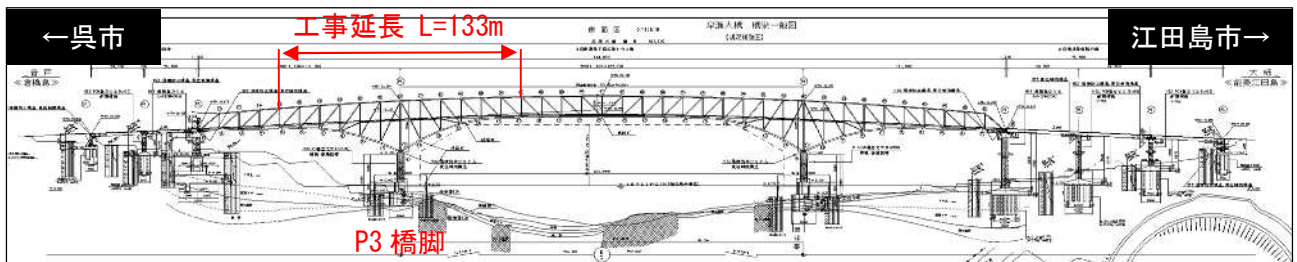
(4) 予算（国庫）

上記のとおり

位置図



橋梁一般図



写真



腐食状況

